

2019年3月期 決算説明補足資料

エンカレッジ・テクノロジー株式会社
(証券コード：3682)

2019年5月10日



目次

1. 2019年3月期 決算概要

2. 2019年3月期までに達成する経営目標 振り返り

3. 2020年3月期 業績予想

4. 2020年3月期 重点施策

2019年3月期 決算概要



2019年3月期 連結決算概要

(単位：百万円)

	2019年3月期 計画	2019年3月期 実績	計画 達成率(%)	2018年3月期 実績 (ご参考)	前期 同期 増減(%)
売上高	2,220	2,268	102.2%	1,897	+19.5%
売上原価	640	724	113.1%	709	+2.1%
売上総利益	1,580	1,543	97.7%	1,187	+30.0%
販管費	1,130	979	86.6%	779	+25.7%
営業利益	450	564	125.3%	408	+38.2%
経常利益	460	565	122.8%	418	+35.1%
当期純利益	320	407	127.2%	290	+40.2%

売上は創業以来最高を達成（対前期比19.5%の伸び）

営業利益も連結決算開始後の最高を達成（対前期比38.2%の伸び）

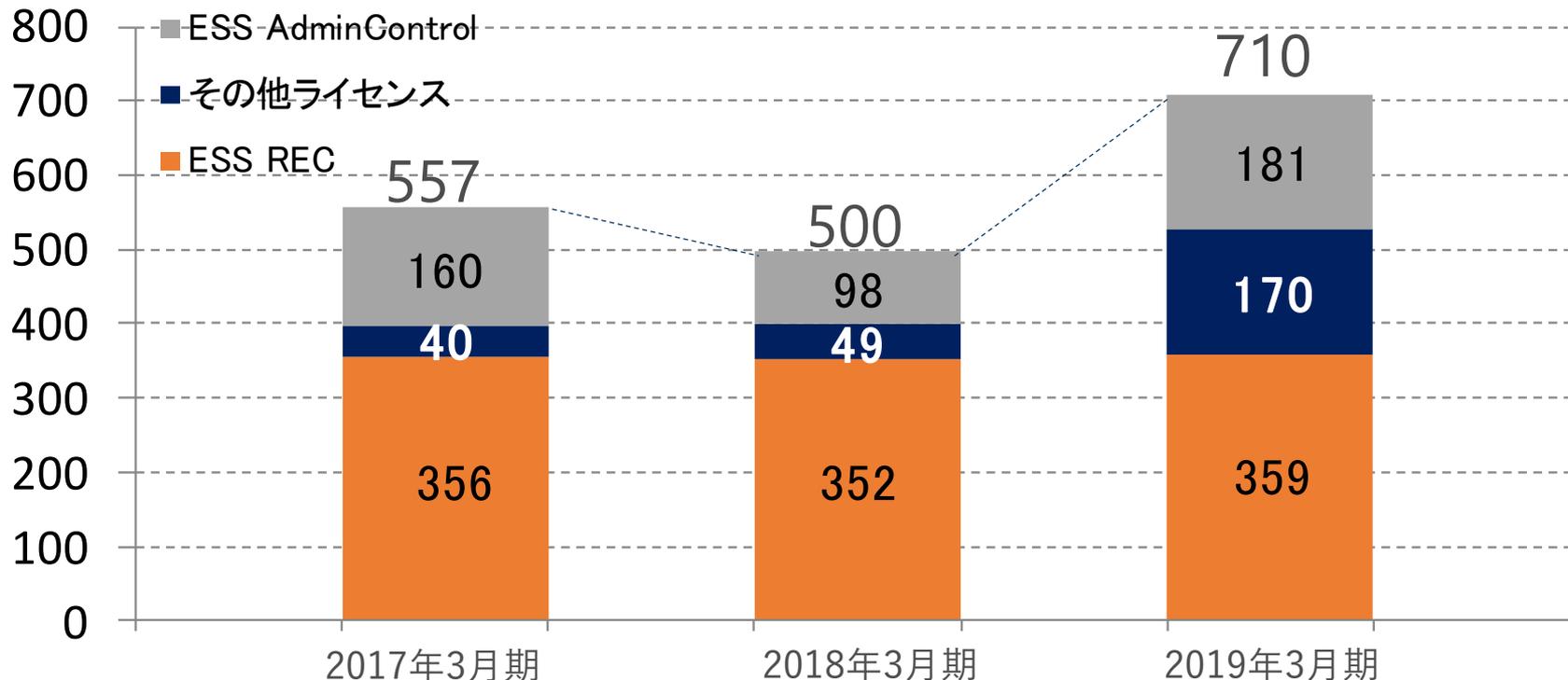
売上構成の推移

(単位：百万円)

構成項目	2019年3月期 期初計画	2019年3月期 実績	計画 達成率 (%)	2018年3月期 実績	前期 同期 増減(%)
ライセンス	700	710	101.4%	500	+42.0%
保守サービス	1,040	1,034	99.4%	931	+11.1%
クラウドサービス	65	68	104.6%	52	+30.8%
コンサルティングサービス	190	225	118.4%	171	+31.6%
SIO常駐サービス	30	29	96.7%	35	-17.1%
その他	40	55	137.5%	48	+14.6%
パッケージソフト ウェア事業計	2,065	2,123	102.8%	1,740	+22.0%
システム開発サービス 事業計	155	145	93.5%	157	-7.6%
売上高合計	2,220	2,268	102.2%	1,897	+19.5%

ライセンス売上 3期比較

(単位：百万円)

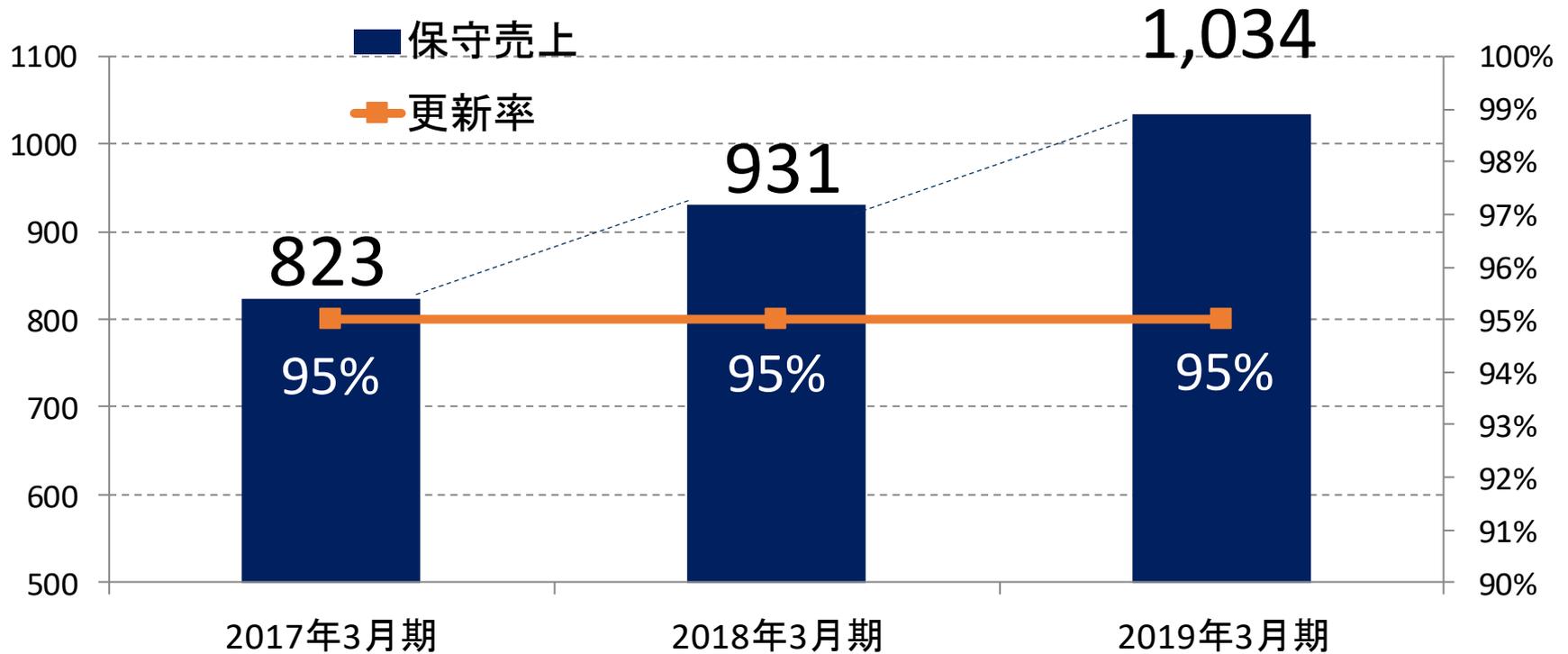


ライセンス売上は対前期比約200M、42%増加

- ・増加の主因は前期遅延案件および公共向けの大型案件の上半期納品による
- ・ESS REC売上は引き続き堅調に推移
- ・ESS AdminControl売上は84%増加
- ・その他ライセンスは公共向けのESS AdminControl for Clientが寄与

保守サポートサービス売上 3期比較

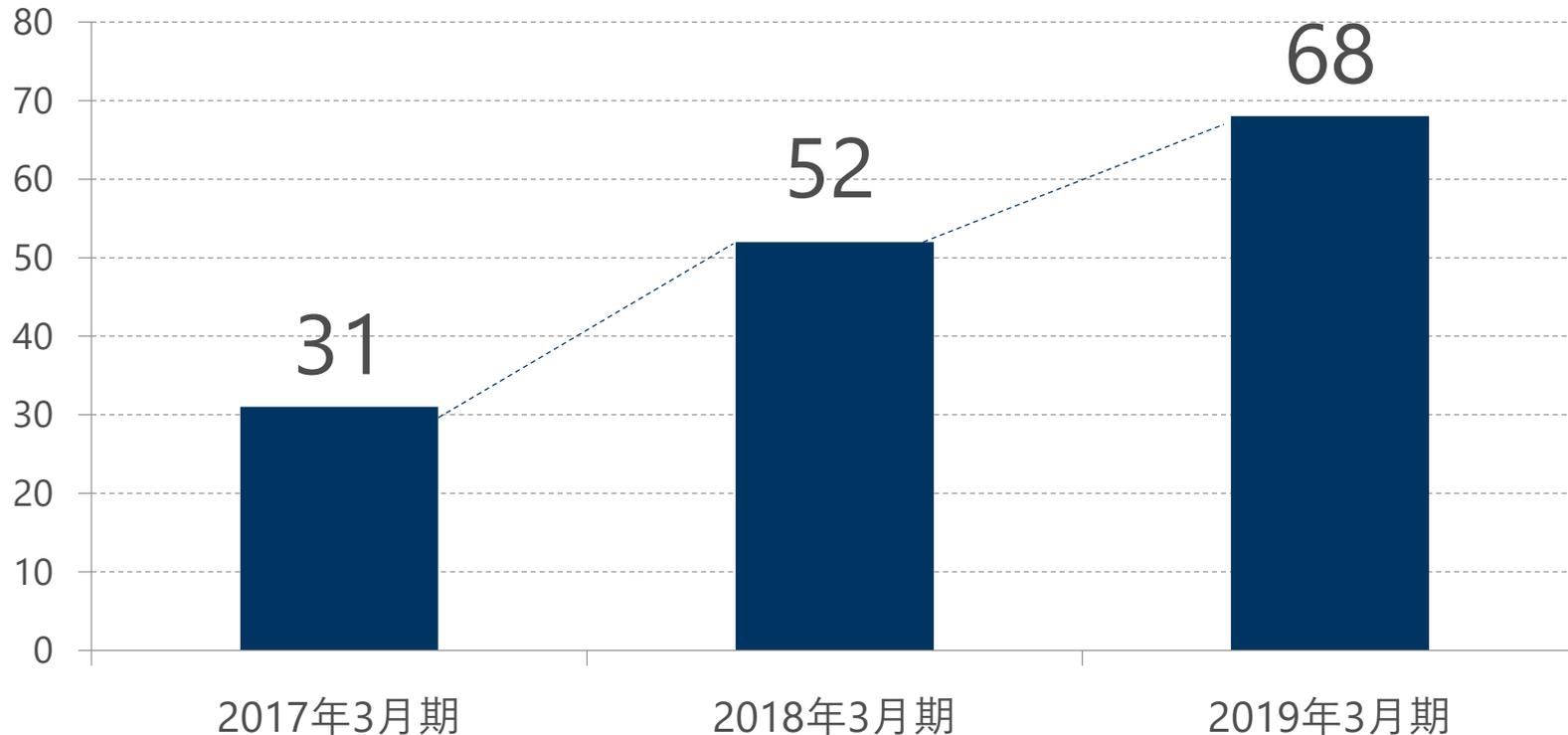
(単位：百万円)



4年連続して保守更新率95%を達成。安定的な売上に貢献

クラウドサービス売上 3期比較

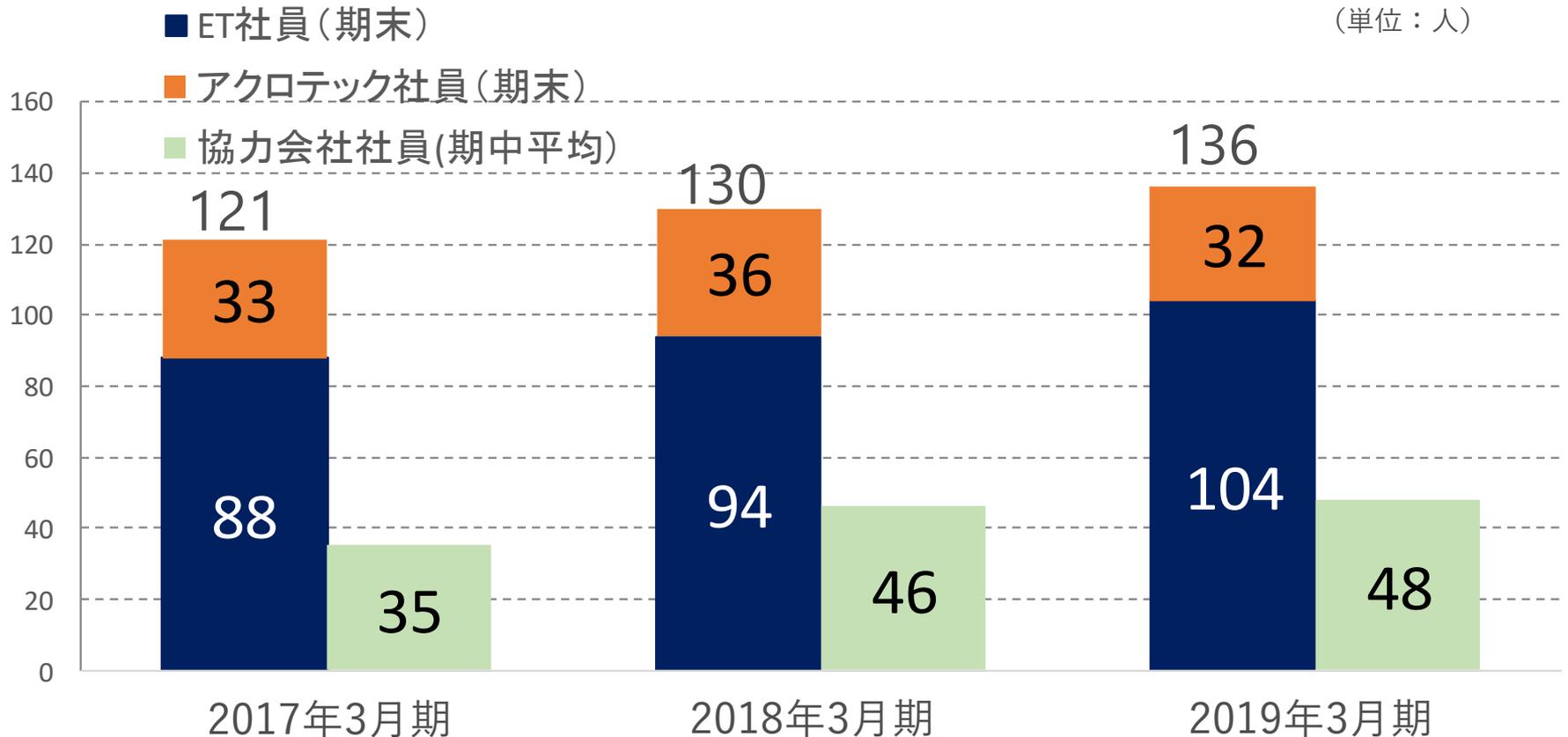
(単位：百万円)



クラウドサービス売上は30%成長

- ESS AdminGateの多要素認証版を2018年10月にリリース
- マクロ除去機能を追加した、ESS FileGate Plusを2018年11月にリリース

人員推移 3期比較



ミドル・シニア採用によりキャリア採用は前年対比で大幅に増加
 (2018年3月期の7名から2019年3月期23名)
 離職者が増加 (離職者は2018年3月期の10名から2019年3月期25名)

売上原価と販売費および一般管理費の状況

原価 14百万円 増加
販管費 200百万円 増加 (前年同期比)

主な増減内訳

人件費の増加	106百万円
研究開発費の増加	58百万円
外注費による増加	36百万円
上場市場変更による増加	21百万円
採用費の増加	10百万円
その他費用増減	△17百万円

貸借対照表概況および配当

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	期末増減額
流動資産	3,333	3,767	+434
固定資産	365	442	+76
総資産	3,699	4,209	+510
負債	659	852	+192
純資産	3,039	3,357	+318

配当	25円 (分割前) 12円50銭	普通配当14円 記念配当 4円 合計18円	実質 5円50銭 の増配
----	---------------------	-----------------------------	--------------------

2019年3月期までに 達成する経営目標 振り返り

(2016年6月発表)



2019年3月期までに達成する経営目標 振り返り

連結経常利益率30%以上

2019年3月期 25%

ライセンス売上対前期比20%UP

2019年3月期は達成(42%)

クラウドサービス売上比率20%
(単体)

2019年3月期 3%

次世代版ESS SmartIT
Operation(SIO)製品リリース

大幅に遅延

保守更新率95%

4年連続達成

株主還元 (配当性向25%を目指す)

30%を達成

市場変更

2019年3月4日 東証一部

2019年3月期までの3年間の成果

営業

- 導入企業 610社 (2016年3月末 480社)
- 重要インフラ (公共) 大型案件獲得
- 過去最高のライセンス売上710百万円 (2019年3月期)

開発

- ESS FileGate出荷開始 クラウド売上年額12百万円
- ESS AdminControl for Client出荷開始 ライセンス売上106百万円
- ESS REC AI機能α版 (大幅に遅延)

人事

- 業績連動型賞与制度導入
- J-ESOP導入
- ミドル・シニア採用 (2019年3月期 13名)

2020年3月期 業績予想



2020年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	2019年3月期 上半期 (実績)	2020年3月期 上半期 (計画)	前期 同期 増減(%)	2019年3月期 通期 (実績)	2020年3月期 通期 (計画)	前期 同期 増減(%)
売上高	1,195	1,065	-10.9	2,268	2,300	+1.4
売上原価	354	371	+4.8	724	708	-2.2
売上総利益	841	694	-17.5	1,543	1,592	+3.2
販管費	456	583	+27.9	979	1,192	+21.8
営業利益	385	110	-71.5	564	400	-29.1
経常利益	385	110	-71.5	565	400	-29.3
当期純利益	265	95	-64.2	407	310	-23.9

売上高は2019年3月期上半期の大型案件の反動により、上半期は対前期比で減少見込み
販管費の実績対比増加は、研究開発加速による研究開発費および営業部門の増強を見込む

売上構成別 予想

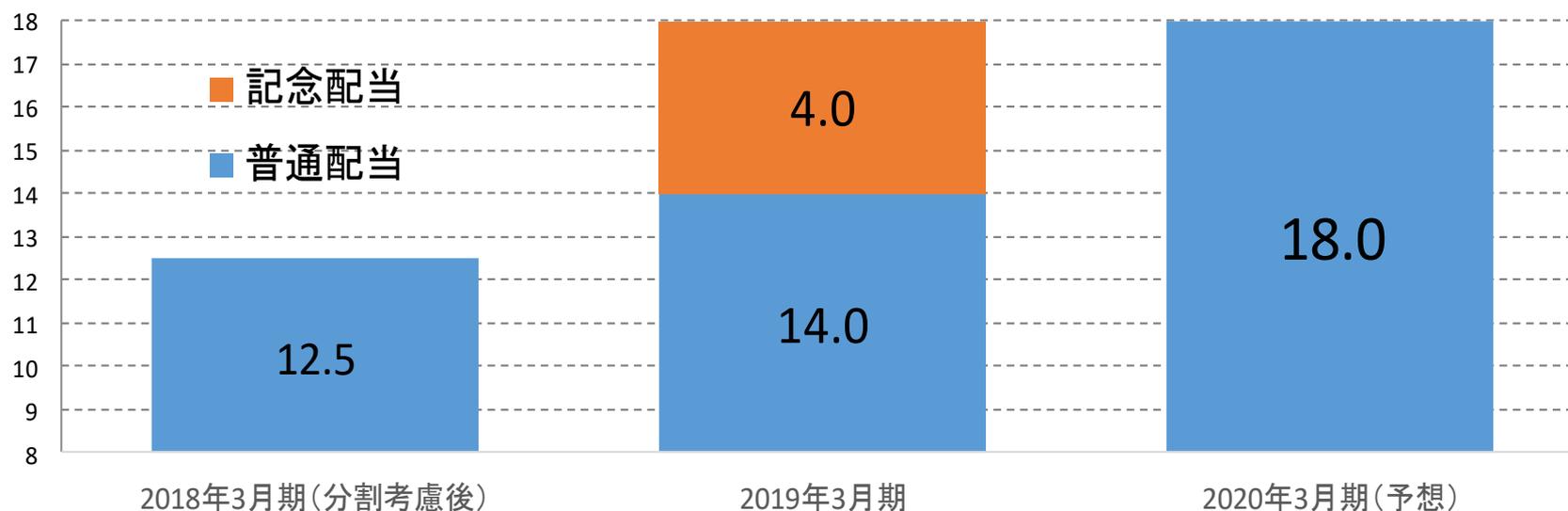
(単位：百万円)

構成項目	2019年3月期 上半期 (実績)	2020年3月期 上半期 (計画)	前期 同期 増減(%)	2019年3月期 通期 (実績)	2020年3月期 通期 (計画)	前期 同期 増減(%)
ライセンス	449	270	-39.9	710	660	-7.0
保守サービス	500	562	+12.4	1,034	1,180	+14.1
クラウドサービス	32	35	+9.4	68	75	+10.3
コンサルティングサービス	104	104	±0	225	222	-1.3
SIO常駐サービス	14	23	+64.3	29	70	+141.4
その他	22	21	-4.5	55	43	-21.8
パッケージソフトウェア 事業計	1,124	1,015	-9.7	2,123	2,250	+6.0
システム開発サービス 事業計	71	50	-29.6	145	50	-65.5
売上高合計	1,195	1,065	-10.9	2,268	2,300	+1.4

2020年3月期 配当予想

(単位：円)

- 安定的かつ継続的な利益配分
- 配当性向は33.3%以上とする方針へ変更
- 2020年3月期は1株当たり18円を予想 (配当性向40%)



2020年3月期 重点施策



2020年3月期 重点施策

売上拡大

研究開発強化

組織力強化と人材育成

売上拡大

重要インフラ14業種への販売代理店協業強化

マーケティングプロモーション強化による市場開拓

パートナーソリューションとの連携による市場開拓

BPO/コンサルティングサービスの営業強化

研究開発強化

研究開発への投資強化による新たな価値創造

ビジネスパートナーとの連携による新ソリューション創造

プロジェクトマネジメント強化による開発計画達成

テスト自動化による製品品質ならびに生産性の向上

組織力強化と人材育成

① チームワークを重視したマネジメント体制への移行

② パッケージソフトウェア事業へのグループ人材集中

③ 次世代リーダーの育成および管理職への登用

④ 人事部門ならびに管理職拡充による社員一人一人の育成強化

将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスクおよび不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。